

★このページは日野中学生が作りました…職場体験として広報紙の1ページを担当してもらいました。
企画から取材、編集レイアウトまですべて中学生の手によるものです。

命を守るヘルメット

中学生の意見

日野中学生が通学の時にかぶっているヘルメットが現在の2、3年生と1年生で変わっているのに疑問を持ち調べてみることにしました。

上の右の写真は、現在中学2、3年生が通学の時にかぶっているヘルメットです。そして上の左の写真は、現在中学1年生が通学の時にかぶっているヘルメットです。

現在中学1年生のヘルメット



こっちのほうがかかなり重いよ。

現在中学2、3年生のヘルメット



ちょっと軽いなあ…

比べてみて分かるように形が少し変わります。右より左の方が頭にぴったり合います。なぜ変わったのか、それは、国で決められている安全基準が、より安全にするために厳しくなったからだそうです。その基準を守るため形が少し変わりました。これからは現在中学1年生のヘルメットを来年度からかぶってもらうそうです。安全基準がより厳しくなれば、それに合わせてヘルメットも変わるそうです。

ヘルメットについて校長先生やいろいろな方にも聞いてみました!!!

毎日、ヘルメットかぶれよ!!



きたむらたかひろ 北村孝弘校長

日野中学校校長に話を伺ったところ3年間ヘルメットをかぶっていても何もなく当たり前だとおっしゃっていました。ヘルメットとシートベルトは同じで、万が一のため安全のためだとおっしゃっていました。「じゃ、ヘルメットをしてなくても注意していたらいいじゃないか」と生徒は思いがちですが、相手が悪い場合があるし、道路状況等でどんなに自分が注意をしても事故は起きるから、大切な命を守るためにヘルメットは必ずかぶらなければいけないとのことでした。校長先生は生徒がヘルメットをかぶって命が助かった場面を見たことがあるそうです。

中学生はヘルメットのことについて「命を守るのに大切」や「事故にあったとき頭を守る」や「かっこ悪い」など言っていました。命を守るのに大切という意見は本当に大事です。

中学生を見守る人の意見

東近江地区交通安全協会の日野支部の支部長の北川清さんに聞いてみました。すると、「税金で買ってもらったものだからかぶるべきであり、「3年生からかぶっていき、後輩にもかぶらせていくべきである」と言っておられました。「ヘルメットを自分達からかぶっていったら少しくらいかかっても我慢してかぶりましょう。また、車を運転している人に迷惑にならない自転車の運転をしましょう。最後に、この取材に協力して下さい。ありがとうございました。」



北川清さん
「ヘルメットを自分達からかぶっていったら少しくらいかかっても我慢してかぶりましょう。また、車を運転している人に迷惑にならない自転車の運転をしましょう。最後に、この取材に協力して下さい。ありがとうございました。」

感想

10月29日から11月2日まで日野中学校2年の職場体験が行われました。僕は、この「広報ひの」の1ページを書かせてもらえることになりました。そして、僕は中学生の通学用ヘルメットについて書きました。ヘルメットの形がかっこ悪いという意見はありましたが、命を守るためだから少しぐらいかっこ悪くても我慢してかぶりましょう。また、車を運転している人に迷惑にならない自転車の運転をしましょう。最後に、この取材に協力して下さい。ありがとうございました。



よしざわけんじゅ 吉澤健樹